

【2012年 第12回 環境技術学会研究発表プログラム】・2009年

→ [大会総合スケジュールへ](#)

→ [大会トップページへ](#)

■ [2010年](#)

■ [2011年](#)

(下線の方は登壇者です。所属の表記は短くしていますのでご了承下さい。)

第1会場 (立命工ポック21ー K3 10室)

セッション① (9:30-10:45) プレゼンテーション ション賞応募 者発表 {廃棄物} 座長：三野禎 男	111	キレート洗浄法による非鉄精錬ダスト中インジウムの抽出分離 <u>澤井 光</u> ・牧 輝弥・長谷川 浩 (金沢大学)、水谷 聡 (大阪市立大学)
	112	EDTAによる廃液晶パネルからのインジウムの抽出に関する基礎的検討 <u>菊野 賢</u> ・水谷 聡・貫上佳則 (大阪市立大学)、長谷川浩 (金沢大学)
	113	農業廃棄物からのカリウム溶出に関する研究 上本誠悟・寺中遼太・原田浩幸 (県立広島大学)
	114	カリウムとリンの同時回収に関する研究 寺中遼太・上本誠悟・原田浩幸 (県立広島大学)
	115	焼却灰カラム通水実験による焼却灰粒子の含水能および流出挙動の評価 <u>安藤雄紀</u> ・ <u>崎田省吾</u> (県立広島大学)
セッション② (10:50-12:20) プレゼンテーション ション賞応募 者発表 [廃棄物] [災害と環境]	121	下水汚泥と厨芥の混合メタン発酵処理におけるリンの形態解析 <u>太田雅文</u> ・高橋宗大・貫上佳則・水谷 聡 (大阪市立大学)
	122	ラボスケールの人工湿地によるモデル埋立地浸出水の処理 <u>岡 正雄</u> ・惣田 訓・池道彦 (大阪大学)
	123	大阪市の建物ストックと震災時のがれき量の推定 <u>阿部能也</u> ・水谷 聡・貫上佳則・重松孝昌 (大阪市立大学)
	124	Assessment of Climate Change Mitigation Options in Post-Fukushima Japan <u>蘇 宣銘</u> ・周 瑋生・山崎雅人・孫 舜明 (立命館大学)
	125	東日本大震災以降の避難施設の津波対策 <u>田野遼平</u> ・藤原充弘 (フジワラ産業(株))
セッション③ (13:05-14:20) [災害と環境] 5件 座長：市川陽一	131	過熱水蒸気用いた東日本大震災による油汚染気仙沼湾海底泥の浄化処理について <u>中村 宏</u> ・中村真由子・山川 紘・川野廣伸 (東京海洋大学)
	132	東日本大震災における水道水の微生物学的安全性 <u>泉山信司</u> (国立感染症研究所)、佐々木美江 (宮城県)
	133	東日本大震災のがれき処理に関する意識調査 <u>田野崎隆雄</u> (工学院大学)、水谷 聡 (大阪市立大学)、宗村邦嗣 (株)ウエスコ) <u>橋本昭夫</u> (北海道資源循環研究所)
	134	東日本大震災の復興のための地域環境情報データベース構築の提案 <u>山本佳世子</u> (電気通信大学)

135 脱原発後の電力供給ビジョン

(東京工業大学)

松田 智 (静岡大学)、久保田 宏

第2会場 (立命工ポック21ー K304室)

セッション①

(9:30-10:45)
プレゼンテーション
賞応募者発表
[水処理]

座長: 網本博孝

211 生物反応由来の高濃度亜硝酸を用いた水熱反応による高濃度排アンモニア除去

原田 諭・根来宗孝・山崎博人 (宇部工業高等専門学校)、

宮越昭彦 (旭川工業高等専門学校)

212 Investigation of Water Quality in Drainages of Vientiane Capital, Lao PDR.

PHANTHAMALA Singthong・Atsushi ICHIKI・Yasunori SAWADA

(Ritsumeikan University)

213 水・環境の高精度浄化性能を有する環境調和型加工法: 電気防錆加工法システムの開発研究

西川尚宏・萩原義裕・吉原信人 (岩手大学)、塚本真也

(岡山大学)

214 有機物濃縮作用をもつ架橋物を含んだPVA球状含水ゲルの調製と応用

岩本 唯・山崎博人 (宇部工業高等専門学校)

215 Fe²⁺/HOCl反応系を用いたフローセル型電解Fenton反応器の運転操作因子の評価

中村 優・岸本直之 (龍谷大学)、加藤昌明・大津秀緒 (クロリンエンジニアズ(株))

セッション②

(10:50-12:20)
[水環境]

プレゼンテーション
賞応募者発表

座長: 瀧 和夫

221 鉄バクテリア法浄水施設運転のLCAに関する検討

魏 明林・花田真理子 (大阪産業大学)、藤川陽子 (京都大学)、菅原正孝 (元大阪産業大学)

222 藻類に対する鉄供給源としてのフライアッシュの有効性

楯 洋亮・荻野 匡・長谷川 浩 (金沢大学)、水谷 聡 (大阪市立大学)

223 炭酸化製鋼スラグを使った海域底質の溶出実験における窒素・炭素安定同位体比の変化

吉川祐保・駒井幸雄 (大阪工業大学)、藤井智康 (奈良教育大学)、藤原建紀 (京都大学)

224 ベトナム国Nhue川の河川システムの構造把握とハノイ周辺地域からの汚濁負荷量の検討

高木彩乃・原田英典・藤井滋穂・Nguyen Pham Hong

Lien (京都大学)

225 宇陀川流域における糞便性大腸菌群の現状

上野加寿紀・和田桂子 (財琵琶湖・淀川

水質保全機構)、

宗宮功 (元財琵琶湖・淀川水質保全機構)

226 琵琶湖沿岸ヨシ群落における付着生物膜存在量と琵琶湖水位の関係

福田真以・田中周平・藤井滋穂 (京都大学)、西川博

章 (株ラーゴ)

セッション③

(13:05-14:20)
[水環境]

座長: 市木敦之

231 河川底質中の抗インフルエンザウイルス薬について

高浪龍平・尾崎博明・谷口省吾、林新太郎

(大阪産業大学)

232 大阪市内河川における大腸菌群の分布と挙動

新矢将尚・北野雅昭 (大阪市立

環境科学研究所)

233 加古川からの栄養塩類等の降雨時流出特性

村松和夫・駒井幸雄 (大阪工業大学)、吉田光方子 (兵庫県環境研究センター)

234 環境用水水利権取得の有無と機能に関する一考察—金沢市鞍月用水, 奈良市菰川を事例として—

松 優男（内外エンジニアリング㈱）、足立考之（国土工営コンサル
タント㈱）、

秋山道雄（滋賀県立大学）

235 「Environmental Water Agenda」の研究－環境のための用水管理を、地域社会で支える仕組み
づくりにむけて－

足立考之（国土工営コンサルタンツ㈱）、秋山道雄（滋
賀県立大学）、

松 優男・長瀬督哉（内外
エンジニアリング㈱）

第3会場（立命工ポック21ー K305室）

セッション① (9:30-10:45) プレゼンター セッション賞応募 者発表 [地球環境/ エネルギー]	311 ウキクサの化学組成と資源価値の評価 彦・惣田 訓（大阪大学） 312 パッシブソーラーシステムによる木材乾燥の促進 藤井雅雄（近畿大学） 313 カキ剪定枝の等速度押出加工時における成形および流動特性 大政光史（近畿大学） 314 三重県長島地域の温泉に付随して湧出する可燃性天然ガスの実用化に向けた基礎的研究 村田 将・森 康則・志村恭子・山口哲夫（三重県保健 環境研究所） 315 Multipurpose Benefits and Environmental Aspects of the Eco-friendly Solar-OTEC Hybrid System 孫 発明・周 璋生・山崎雅人・蘇 宣銘（立命館大学）	大智健史・池 道 杉野航平・澤井 徹・ 立道大樹、澤井 徹、
セッション② (10:50-12:20) プレゼンター セッション賞応募 者発表 [地球環境/ エネルギー]	321 国別CO2排出量の生産ベース推計と消費ベース推計-国際産業連関表による分析- 山崎雅人（名古屋大学）・蘇 宣銘・孫 発明・周 璋 生（立命館大学） 322 薪の将来需要量とそれに対応した雑木林管理のあり方について 西村俊昭（㈱農楽）、山口美知子・谷 佑一郎（東近江市） 323 ペレット燃料の性能に迫るチップ燃料の開発 佐野 寛（地球エネルギーシステム研究所）、本庄孝子（阪南大学）、井田民男（近 畿大学） 324 再生可能エネルギーの普及に向けて 本庄孝子（阪南大学）、佐野 寛（地球エネルギーシ ステム研究所） 325 高性能LEDによる省エネ・節電事業の効果的な普及方策について 田中雅士・町田輝次・岡田敬吾（NPO法人地域リサイ クル推進機構） 326 家庭あるいは給食センターからの廃食用油の物性について 加藤 進・紀平征希・大原興太郎（三重大学）、小 林康志（伊賀市）	
セッション③ (13:05-14:35) [騒音・振 動] [地球環境] [環境マネジ メント]	331 発破による低周波音・超低周波音の予測評価モデル （藤田環境技術士事務所） 332 メタン発酵発電に供する生ごみの分別収集実証（その2） 外エンジニアリング㈱） 333 琵琶湖・淀川水系の流域ガバナンスの再考	藤田眞一 土井和之（内

[環境教育] 座長：本庄孝子	境学研究所)	仲上健一（立命館大学）、濱崎宏則（総合地球環
	立大学環境科学部)	秋山道雄（滋賀県
	334 賀茂地域の連携と活性化を目指した賀茂ネットの課題と展望	
	勝矢淳雄（京都産業大学）	
	335 食品添加物摂取状況調査にみられる学生の「食」リテラシーの評価	古
武家善成（神戸学院大学）		
336 環境教育に有用な電気泳動を用いたDNA検出法の開発		鵜澤武俊・
文有彬（大阪教育大学）		

第4会場（立命工ポック21ー K306室）

セッション① (9:30-10:45) プレゼンテーション 賞応募者発表 [有害微量物質] 座長：新矢将尚	411 異なる水質条件におけるPPCPsの紫外線光分解	郭 ギョウ・尾崎博明・高浪龍平・Rabindra Raj Giri（大阪産業大学）
	412 連続流れ式紫外線反応装置を用いたペルフルオロ化合物類の完全分解条件の検討	河野佑太・田中周平・藤井滋穂（京都大学）、埜村朋之（ビーエルテック㈱）
	413 最終処分場余水処理でPFCsを吸着した活性炭から加熱時に放出されるフッ素について	西岡良太・山本周作・渡辺信久（大阪工業大学）、高田光康（国立環境研究所）
	414 大気圧ヘリウムラジオ波バリヤー放電原子発光法(He-rfBD-AES)でフッ素を定量する際の観測波長、感度および化合物間応答	山本周作・渡辺信久（大阪工業大学）
	415 製錬ダストからの金属回収時におけるアルシンの分析手法	村岸弘基・水谷 聡・貴上佳則（大阪市立大学）

セッション② (10:50-12:20) [環境マネジメント] [大気環境] プレゼンテーション 賞応募者発表 座長：浅野昌弘	421 中国におけるアスベスト使用の現状と政策的技術的課題	山田敬太・周 璋生・仲上健一（立命館大学）、銭 学鵬（立命館アジア太平洋大学）
	422 統合的水資源管理のための「水土の知」：再検討に必要な方法論デザインを試み	加藤久明・濱崎宏則・渡邊紹裕（総合地球環境学研究所）、仲上健一（立命館大学）
	423 統合的水資源管理の新展開	濱崎宏則（総合地球環境学研究所）、仲上健一（立命館大学）
	424 大気降下物中のリン・窒素負荷量と気象条件の関係についての検討	櫻井伸治・中桐貴生・堀野治彦（大阪府立大学）
	425 三輪自転車による大気環境の実態把握	西元将洋・市川陽一（龍谷大学）
426 外部混合式三流体噴射ノズルを用いた混合燃焼による排気ガス分析	池田真俊・藤田浩嗣・原野 亘（神戸大学）、高山敦好（広島商船高等専門学校）	

セッション③ (13:05-14:35) [水環境]	431 PVDF中空糸MF膜ろ過浄水処理における高速繊維ろ過による前処理の効果	松浦 寛・日下孝二・矢野正人（扶桑建設工業㈱）、田中真人（串本町）
----------------------------------	---	-----------------------------------

[汚泥処理]

座長：貴上佳則

- 432 鉄バクテリア法での3価砒素除去機構のX線吸収分光法による検証
藤川陽子・橋口亜由未（京都大学）、魏 明林（大阪産業大学）、菅原正孝（元大阪産業大学）
- 433 多段土壌層法による生活排水処理技術の中国への技術移転と課題
水落元之（(独)国立環境研究所）、新井孝洋（(有)エコ浄化システム）
小柳秀明（(財)地球環境戦略研究機関）、若公崇敏（環境省）
- 434 ピート層地域からの流出濁水の浄化
瀧 和夫（千葉工業大学）、駒井幸雄（大阪工業大学）
橘 治国（北海道水文気象研究所）、伊東康平（(株)マイクロテック・ニチオン）
- 435 下水汚泥の堆肥化に関する基礎的研究
安井一人・山本敦志・竺文彦（龍谷大学）、中山昌洋（(株)日映志賀）
- 436 トラップグリースからのDual fuel生成のための油脂抽出および残渣のメタン化
小林拓朗、倉持秀敏、蛭江美孝、大迫政浩（(独)国立環境研究所）

環境技術学会 大阪府大阪市北区天神橋1-17-2、302 tel 06-6357-7611 fax 06-6357-7612